

○東北地方の地震活動

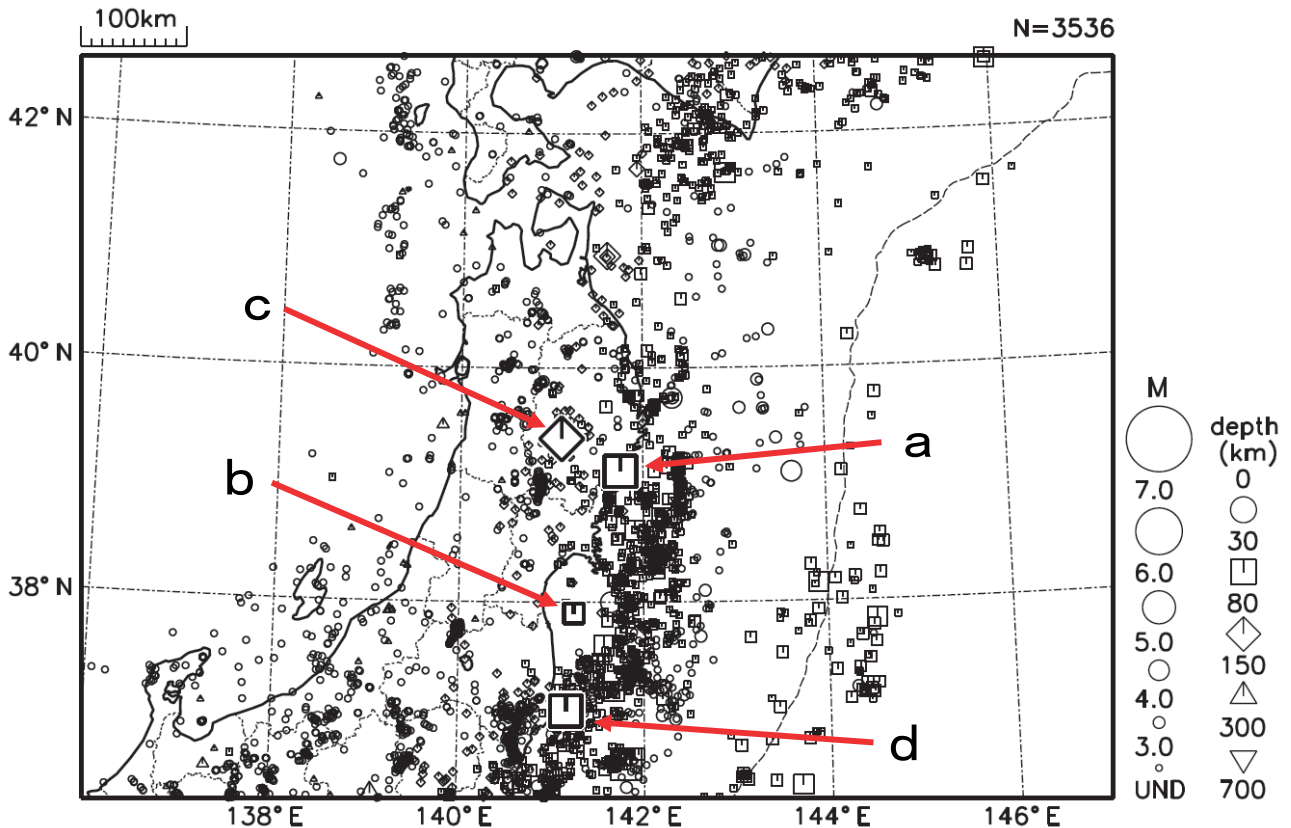


図5 東北地方の震央分布図（2014年6月1日～6月30日）

〔概況〕

6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は58回（5月は58回）であった。
6月中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合いの広い範囲で発生した（図5、p.12、13参照）。

8日14時24分に岩手県沿岸南部の深さ67kmでM5.0の地震（図5中のa）が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、14参照）。

9日06時10分に宮城県沖の深さ78kmでM4.6の地震（図5中のb）が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p.5、15参照）。

15日02時31分に岩手県内陸南部の深さ94kmでM5.5の地震（図5中のc）が発生し、青森県と岩手県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p.6、16参照）。

16日05時14分に福島県沖の深さ52kmでM5.8の地震（図5中のd）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した（p.7、17参照）。

24日05時53分（日本時間）にアリューシャン列島ラット諸島で発生したMw7.9の地震（上図範囲外）により、太平洋沿岸で津波と考えられる弱い海面変動を観測した（p.52、53参照）。